



平成 30 年 10 月 12 日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学産学連携機構

東北大学発ベンチャー起業支援プログラムの採択決定 「育成」において装置開発関連の事業化案件など新たに 7 件を採択

国立大学法人東北大学(所在地:宮城県仙台市、総長:大野英男)では、東北大学発ベンチャー100 社創出を目指し、研究成果を活用したベンチャー企業創出への支援に力を入れております。

具体的には事業化意志を持つ研究者を対象に社会ニーズに対応した製品のプロトタイプづくりやニーズ調査などによる事業性検証を通じて、社会的インパクトのある研究成果の事業化・実用化を支援するビジネス・インキュベーション・プログラム(BIP)を実施しています。この度装置開発関連の事業化案件など、新たに「育成」7件を採択いたしました(別紙)。

BIP には、企業との共同研究を前提とする「重点」と、新技術についての事業化検証から、実用段階にある技術についての起業準備までの幅広い段階に応じた支援が可能な「育成」があります。「育成」は研究者の事業化意欲の積極的な発掘と支援拡大を視野に設定したものです。

BIP では平成 25 年 7 月開始以降、「重点」、「育成」合わせ 28 件を採択しております。現在まで 18 件がプログラムを終了し、7 件のベンチャー企業設立に繋がっております。又、その内 4 社が東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社(THVP)(所在地:宮城県仙台市、代表取締役社長:吉村洋)の運営するファンドから出資を受けております。

この度は、平成 30 年度第 1 回学内公募を 6 月 21 日に始め、書類選考、審査を経て、「育成」7 件を採択しました。以後、環境に優しい社会への発展に貢献できる技術などを活用したプロトタイプの製作やビジネスの創造を目指して活動を進めてまいります。



(別紙) 平成 30 年度第 1 回東北大学ビジネス・インキュベーション・プログラム
(BIP)の採択内容 (事業期間:平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日)

タイプ・所属部局・実施代表者	BIP 実施内容
育成 ※ 環境科学研究科 梅木 千真 助教	物理的水処理技術の事業化に向けた製品開発と事業化企画
育成 医学系研究科 田中 由佳里 助教	日常生活での生理学的計測システムの開発と事業性の検証
育成 教育情報基盤センター 酒井 正夫 准教授	セキュアクラウドストレージおよび実用的スマートコントラクト事業のための知的財産の強化と事業性の検証
育成 材料科学高等研究所 藪 浩 准教授	超高性能炭素触媒事業立ち上げのための事業化検討
育成 工学研究科 荒木 俊行 学術研究員	超低電力画像表示を可能とするフロントライト式反射型液晶ディスプレイに向けた光路変換プリズムシートの開発と設計・ライセンス事業の事業化企画
育成 環境科学研究科 井上 久美 特任准教授	電気化学エンドトキシンセンサ技術をベースとするエンドトキシン測定装置事業立ち上げのための事業化企画およびプロトタイプ製作による事業化検証
育成 農学研究科 七谷 圭 助教	物質生産効率化に資する排出輸送体探索基盤技術の開発

※の事業期間は平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 6 月 30 日

【問合せ先】

国立大学法人東北大学 産学連携機構

事業イノベーションセンター

加藤 毅 (カトウ タケシ)、米田 達也 (ヨネダ タツヤ)

Tel : 022-752-2200

E-mail : info.innovation@ml.tohoku.ac.jp

URL : <http://www.rpip.tohoku.ac.jp/sangaku/inn/>